

# 愛知県北名古屋市農業委員会（農地マッチング支援事業創設に向けて農地の意向調査）

農業委員会の体制】（令和4年4月1日任期開始 新制度移行後2期目）  
農業委員14名、農地利用最適化推進委員4名、事務局職員4名

## 1 地区の特徴・状況、課題

- 北名古屋市は尾張中部に位置し、名古屋市と隣接する都市近郊地である。水田267haは基幹的担い手が存在するが、畑113haでは農業従事者の高齢化が進み、遊休農地の増大が懸念されている。
- 近年、新規就農・参入を希望する者からの問い合わせが増えつつあり、農地あっ旋への要望が高まってきている。

## 2 課題解決に向けた活動（取組と工夫）

- 地域計画等作成の下準備を兼ねて、農地の貸し出し希望について現状把握をするため、農地所有者を対象とした意向調査を令和4年11月に実施した。
- 農地あっ旋への対応として「農地マッチング支援事業」の先行事例を情報収集し、実施要綱を作成のうえ農業委員会での協議を経て、令和5年度から施行とした。

## 3 活動の成果

- 意向調査の回答をもとに貸し出しを希望する農業者に対し、個別に事業案内をするとともに、受け手の情報も蓄積し、積極的に農地のマッチングを促すことで、市内農地の集約・集積に資するものとした。

